

『救急対応について』お知らせ

当院では、

勤労感謝 振替休日

11月の21日(金)・22日(土)・23日(日)・24日(月)の4日間にわたり、電子カルテシステムを停止させ保守作業を行います。

この期間は、救急の受付および診療や検査等に大変時間がかかり、混雑することが予想されます。

つきましては、上記期間中は、できるだけ

他の医療機関をご利用ください。

医事課



川崎市立川崎病院
シンボルツリー

くすの木

平成26年11月1日発行(第22号) 発行責任者: 柄崎 智 編集: 広報委員会
事務局: 川崎市立川崎病院庶務課 川崎市川崎区新川通1-2-1 電話044-233-5521
<http://www.city.kawasaki.jp/35/35kawsyo/home/home.htm>

川崎市立川崎病院は「地域医療支援病院」の承認を目指しています。

「地域医療支援病院」とは、地域の「かかりつけ医」と連携しながら、治療の難しい患者さんに専門的な診療をする病院のことです。当院は「かかりつけ医」より紹介された患者さんに専門的な医療を素早く提供するとともに、重症患者さんに対しても24時間の救急体制を充実させて参ります。また、MRIやCT、内視鏡などの検査を「かかりつけ医」や患者さんに今まで以上に利用しやすいよう努めます。さらに「かかりつけ医」の皆さんと研究会を開催し、川崎地区の医療向上に貢献していく所存です。

重症の患者さんに高度な治療を速やかに提供するために、地域の患者さんにもご協力をお願いいたします。当院には年間、約38万人の再診患者さんが来院されているため、初診の患者さんを長くお待たせする場合があります。外来の混雑を軽減するために当院で長く治療を受けている患者さんでも、**当院と「かかりつけ医」が共同で患者さんを治療していくため**、症状が落ち着いた場合には診療情報提供書(紹介状)を作成し、「かかりつけ医」に紹介させていただきます。初診患者さんには、「かかりつけ医」との役割分担の観点から、まず「かかりつけ医」を受診して頂くようお願い致します。「かかりつけ医」からの診療情報提供書(紹介状)をお持ちの方には、**電話予約ができるように、また、待ち時間が少なく優先的に診療できるような体制を整備していきます。**

当院は、地域の医師会・医療機関と密接に連携して、地域の皆さんの医療サポートをさらに充実させて参ります。皆さんには、普段は「かかりつけ医」に健康管理のアドバイスや治療を受けて下さいますよう重ねてお願い致します。専門的な検査や入院・手術等が必要になった時には当院にご紹介いただき、「かかりつけ医」とともに治療を円滑に進めてまいります。

当院に受診される際は、原則として他の医療機関からの紹介状をお持ちください。また、当院で治療して病状が安定した時は、紹介元の医療機関等に逆紹介させていただきます。質の高い医療を行うことを目的に地域の医療機関が連携して医療に当たっています。

☆行事食の紹介☆

食養科では限られた予算の中、ささやかではありますが年間約20回、行事食を提供しています。

これからの大きな行事食は「クリスマス」「お正月」です。



クリスマスメニュー
チキン、スープ、サラダ、ケーキ



お正月メニュー
酢ぼす、黒豆、伊達巻、すまし汁

患者さんに少しでも食事が楽しみとなるよう、また、治療効果が高まるよう、努力していきたいと思えます。

(お食事の種類によりメニューが異なる場合があります。)

文責食養科亀山

♡集まれ看護助手♡



みんなの笑顔が見たいから



あなたの時間を有効に使いませんか

- ①職種：看護助手
- ②勤務場所：川崎市立川崎病院
- ③勤務時間：24時間いつでも可
(3時間以上でお願いしています)
※6時～9時、17時～22時大歓迎!

- ④資格・経験は問いません
- ⑤業務内容：看護師の補助、身体介助、環境整備、患者搬送など

*詳細は川崎病院ホームページをご覧ください。
お申し込み・お問い合わせ：
看護部管理室へ直接お電話下さい。
☎(044) 233-5521 (代)

ワクチン情報



インフルエンザワクチン

今シーズンのインフルエンザワクチン接種は、当院では10月14日から開始しています。費用助成は12月26日までの接種となりますが、自費ではそれ以後も接種できます。ワクチン接種の効果が出現するまでに2週間程度を要することからインフルエンザの流行時期（例年12月～3月頃）の前の11月中旬頃までにワクチン接種を終えることが望まれます。インフルエンザワクチンの接種後、インフルエンザに対する抗体（免疫）の値は2、3か月すると下がり始めて、1年後には低値になってしまいます。また、インフルエンザワクチンは、そのシーズンに流行が予測されるウイルスに併せて製造されています。今年のワクチンは、インフルエンザA/H1N1亜型（インフルエンザ（H1N1）2009と同じ亜型）とA/H3N2亜型（いわゆるA香港型）、B型の3種類が含まれたワクチンです。接種回数は、13歳以上は原則1回、13歳未満は原則2回です。接種を希望される場合は、診察の前に各外来の受付にお申込みください。接種費用、費用助成等は、掲示案内や外来受付にお尋ねください。

肺炎球菌ワクチン



10月1日から、高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンが定期接種となりました。肺炎球菌という細菌によって引き起こされる感染症は、肺炎、中耳炎、副鼻腔炎、敗血症、髄膜炎等の原因にもなります。肺炎球菌には93種の血清型があり、定期接種で使用する「ニューモバックスNPは、そのうちの23種類の血清型に効果があり、成人の重症の肺炎球菌感染症の原因の約7割を占めるとい研究結果があります。定期接種の対象は、65歳、70歳、75歳、80歳・・・の年齢です。ただし、過去に接種した方は対象外です。詳しくは掲示案内や外来受付にお尋ねください。

【小児用肺炎球菌ワクチン】

定期接種ではありません。小児用は、13種類の肺炎球菌に予防効果があるワクチンです。生後2か月から接種でき、4週間隔で3回、生後12～15か月齢に4回目を接種します。初回の接種月齢・年齢によって接種間隔・回数が異なります。詳しくは小児科外来受付にお尋ねください。

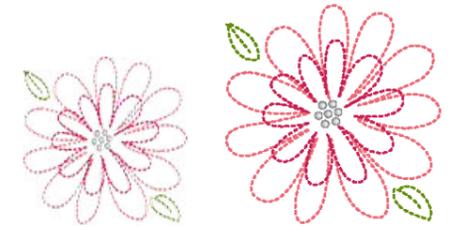


水痘ワクチン

10月1日から、水痘ワクチンが定期接種となりました。対象は、生後12月から生後36月に至るまでの間にある方で、2回接種を行うことになっています。

看護外来の紹介

川崎病院では専門の研修を履修した看護師が、看護外来を行っています。看護外来では患者さんの身体状況や生活状況などに合わせて、病態に適した療養が行えるように個別の対応をしています。
「相談先がわからないけど・・・」
「相談内容がわからないけど・・・」
「とりあえず大丈夫？」など、大歓迎です。



看護外来は
当院医師の診察が必要となります。
希望する看護ケアの診療科にお問い合わせください。
(代) 044-233-5521 ⇒各診療科 看護師

